

[illegible]

至 令和 4 年 1 0 月 3 1 日

別 海 町 議 会

別海町議会会議録

第1号（令和4年10月31日）

○議事日程

- | | |
|-------|--------------------------------------|
| 日程第 1 | 会議録署名議員の指名 |
| 日程第 2 | 会期決定の件 |
| 日程第 3 | 町長挨拶及び提出案件の概要説明 |
| 日程第 4 | 議案第73号 令和4年度別海町一般会計補正予算（第6号） |
| 日程第 5 | 議案第74号 令和4年度別海町水道事業会計補正予算（第2号） |
| 日程第 6 | 報告第14号 専決処分の報告について（町道上春別原野54線舗装修繕工事） |
| 日程第 7 | 報告第15号 専決処分の報告について（根室中部3号主要幹線改良舗装工事） |
| 日程第 8 | 請願第1号 市町村議会に対する農業生産資材高騰対策対応に関する請願書 |
| 日程第 9 | 請願第2号 別海町議会に対する農業生産資材高騰対策対応に関する請願書 |
| 日程第10 | 請願第3号 農業生産資材高騰対策に関する請願書 |

○会議に付した事件

- | | |
|-------|--------------------------------------|
| 日程第 1 | 会議録署名議員の指名 |
| 日程第 2 | 会期決定の件 |
| 日程第 3 | 町長挨拶及び提出案件の概要説明 |
| 日程第 4 | 議案第73号 令和4年度別海町一般会計補正予算（第6号） |
| 日程第 5 | 議案第74号 令和4年度別海町水道事業会計補正予算（第2号） |
| 日程第 6 | 報告第14号 専決処分の報告について（町道上春別原野54線舗装修繕工事） |
| 日程第 7 | 報告第15号 専決処分の報告について（根室中部3号主要幹線改良舗装工事） |
| 日程第 8 | 請願第1号 市町村議会に対する農業生産資材高騰対策対応に関する請願書 |
| 日程第 9 | 請願第2号 別海町議会に対する農業生産資材高騰対策対応に関する請願書 |
| 日程第10 | 請願第3号 農業生産資材高騰対策に関する請願書 |

○出席議員（16名）

1 番 宮 越 正 人
 3 番 田 村 秀 男
 5 番 外 山 浩 司
 7 番 木 嶋 悦 寛
 9 番 今 西 和 雄
 11 番 瀧 川 榮 子
 13 番 中 村 忠 士
 副議長 15 番 戸 田 憲 悦

2 番 横 田 保 江
 4 番 小 椋 哲 也
 6 番 大 内 省 吾
 8 番 松 壽 孝 雄
 10 番 小 林 敏 之
 12 番 松 〆 政 勝
 14 番 佐 藤 ・ 雄
 議長 16 番 西 原 浩

○欠席議員（0名）

○出席説明員

町 長 曾 根 興 三
 教 育 長 登 藤 和 哉
 産業振興部長 門 脇 芳 則
 教 育 部 長 山 田 一 志
 病 院 事 務 長 三 戸 俊 人
 選挙管理委員会書記長 伊 藤 輝 幸
 福 祉 部 次 長 入 倉 伸 顕
 産業振興部次長 佐々木 栄 典
 総合政策課長 寺 尾 真太郎
 防災交通課長 麻郷地 聡
 介護支援課長 高 橋 勇 樹
 町民保健センター兼母子健康センター長 入 倉 伸 顕
 商工観光課長 田 畑 直 樹
 事 業 課 長 外 石 昭 博
 上下水道課技術長 袴 田 充 輝
 上下水道課主幹 福 原 仁 史

副 町 長 佐 藤 次 春
 総 務 部 長 浦 山 吉 人
 建設水道部長 伊 藤 一 成
 会 計 管 理 者 中 村 公 一
 農業委員会事務局長 内 山 宏
 総 務 部 次 長 伊 藤 輝 幸
 福 祉 部 次 長 干 場 みゆき
 総 務 課 長 伊 藤 輝 幸
 財 政 課 長 〆 川 具 哉
 福 祉 課 長 干 場 みゆき
 老人保健施設事務長 渡 辺 久 利
 農 政 課 長 小 野 武 史
 管 理 課 長 松 田 勝 広
 上下水道課長 谷 村 将 志
 監査委員事務局長 千 葉 宏

○議会事務局出席職員

事 務 局 長 干 場 富 夫

主 幹 入 田 浩 明

○会議録署名議員

10 番 小 林 敏 之
 12 番 松 〆 政 勝

11 番 瀧 川 榮 子

◎開会宣言

○議長（西原 浩君） 皆さんこんにちは。

会議に入ります前に申し上げます。

本会期中は、広報及び報道関係者並びに事務局の写真撮影及びパソコンの使用を許可しておりますので、申し上げておきます。

なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、議場内ではマスクの着用をお願いいたします。

ただいまから令和 4 年第 5 回別海町議会臨時会を開会いたします。

ただいま出席している議員は 16 名であります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

◎日程第 1 会議録署名議員の指名

○議長（西原 浩君） 日程第 1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 126 条の規定により議長において指名いたします。

10 番小林議員。

○10 番（小林敏之君） はい。

○議長（西原 浩君） 11 番瀧川議員。

○11 番（瀧川榮子君） はい。

○議長（西原 浩君） 12 番松﹂議員。

○12 番（松﹂政勝君） はい。

○議長（西原 浩君） 以上 3 名を指名いたします。

◎日程第 2 会期決定の件

○議長（西原 浩君） 日程第 2 会期決定の件を議題といたします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日 1 日といたしたいと思います。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、会期は、本日 1 日と決定いたしました。

◎日程第 3 町長挨拶及び提出案件の概要説明

○議長（西原 浩君） 日程第 3 町長から挨拶及び提出案件の概要について説明があります。

町長。

○町長（曾根興三君） 本日、令和 4 年第 5 回の町議会臨時会を招集させていただきました。

議員の皆様におかれましては、御多忙中にもかかわらず全員の御出席をいただき、誠にありがとうございます。

去る10月23日、町内外からたくさんの方々をお招きしまして、別海町町制施行50周年式典並びに別海町生涯学習センター落成式典を挙行させていただきました。

当日は晴天にも恵まれまして、参列いただきました皆様方と共に本町の記念すべき日を祝いあうことができ、本当に大変感慨深い1日となりました。

列席いただきました議員の皆様方にも心より感謝とお礼を申し上げます。

また、翌24日には本町を会場にしまして、第15回友好都市サミットin別海を開催いたしまして、サミット協議会を構成しております枚方市、四万十市、名護市の各市長、議長の皆様方と友好都市間の連携を一步前へ、これをテーマに意見交換を踏まえまして、今後、友好都市間の産業間連携などを更に深めていくことについて共同宣言をいたしました。

本町の歴史的に節目となります記念式典と友好都市サミットという今年度の大きなイベントを無事終了することができましたことに対しまして、関係いただきました多くの皆様方に改めて深く感謝を申し上げますとともに、期待されている新たなまちづくりに向けて、今後もしっかりと行政運営を進めてまいり所存でございます。

次に、10月14日に終了いたしました日米共同訓練についてでございます。

矢臼別演習場及び計根別場外離着陸場を含む北海道内の各施設において行われました日米共同訓練は、10月1日から始まりまして、事故やトラブルもなく、10月14日に無事に終了いたしました。

昨年に引き続き、オスプレイを使用するという訓練計画が示されたこともありまして、実施期間中は矢臼別演習場及び計根別場外離着陸場付近に、それぞれ職員を待機しまして、情報収集に努めたところでございます。

北海道防衛局に確認したところ、オスプレイの離着陸回数は、矢臼別演習場においては、準備飛行も含め計18回、計根別場外離着陸場においては計4回となっています。

また、計根別場外離着陸場では、米側輸送機でありますC130の離着陸も3回実施されました。

申し上げましたとおり、事故やトラブルはありませんでしたが、飛行経路や飛行時間の情報は提供されずに、これら航空機の飛行に対し、不安を抱かれた住民の方々もおられることと思いますので、今後も引き続き、北海道防衛局を通じ、徹底した安全策をはじめ地域住民の気持ちに寄り添った訓練となるよう、周辺自治体と協力をして要請してまいります。

次に、秋サケ定置網漁の状況についてでございます。

網入れは9月6日から12日にかけて順次行われまして、段階的に水揚げが始まりました。

本年の根室海区における秋サケは、昨年よりも10.2%を上回る回遊が予測されておりました。

しかしながら、野付・別海両漁協の10月28日現在の漁獲量は、同時期の対前年比で193.1%、トン数で1,972.6トン、金額では156.7%の14億900万円という状況となっております。

記録的な不漁でありました一昨年、昨年と比べますと、漁獲量は大幅に増加しておりますけれども、魚体が若干小さめで推移しているところから、漁獲金額は漁獲数の伸びほど伸びていない、増えていない状況であります。

定置網漁は11月下旬まで続きますが、引き続き漁獲量が好調に推移することに期待し

ているところでございます。

また、ホッカイシマエビの秋漁も、１０月２０日から始まりまして、予定漁獲量は昨年と同量の１０．９５トンが予定されております。

秋漁は１１月７日までの操業期間となっておりますが、１０月２８日現在の漁獲量は、５トン、金額では２，２７０万円。

こちらも順調に推移はしており、少しずつではありますが、浜に活気が戻ってきた様子であります。

次に、新型コロナワクチン接種についてでございます。

１０月１４日の第６回全員協議会において所管から説明させていただきましたオミクロン株対応ワクチン接種については、１０月２７日から町立別海病院を会場といたしまして、初回接種を完了した１２歳以上の方で、最終接種から３か月以上経過した方を対象とした集団接種を開始しております。

毎年、年末年始に感染が拡大していることを踏まえ、重症化リスクの高い高齢者はもとより、若い世代の方にも従来型のワクチンを上回る効果が期待されているオミクロン株対応ワクチンの接種を早期に受けていただきますよう、今後も町民の皆さまへの情報提供と接種勧奨に取り組んでまいります。

報告については以上でございますけれども、次に、本臨時会に提出をさせていただきました、議案の概要を御説明申し上げます。

提出いたしました案件は、一般会計及び水道事業会計の補正予算のほか、専決処分の報告が２件となっております。

議案第７３号の一般会計補正予算は、原油価格・物価高騰等に直面している事業者等に対する支援策といたしまして、水道事業が実施しております業務用等の水道料金の減免に対する一般会計からの繰出事業や、オミクロン株対応の新型コロナウイルスワクチン接種事業等を執行するために、歳入歳出それぞれ２億８，５６０万円の補正予算案を提出するものであります。

議案第７４号水道事業会計補正予算は、事業者支援対策事業であります水道料の減免、これの実施により、収益的収入で４９８万円を減額補正するものでございます。

報告第１４号及び報告第１５号の専決処分の報告は、いずれも議会の議決を経て発注いたしました工事について、工事内容の一部を変更する必要性が生じたことにより専決処分を行ったことから、その内容を報告するものでございます。

これも、価格が非常に上下している中で、建設業界からも物価が大変上がっている中で、できるだけ早急に現状に対応した価格を変更を行ってくださいという要請も受けておりますので、町といたしましても、できるだけ物価高騰に寄り添った形で設計の内容、契約の内容を改正いたしましたので、そのことの専決処分に対する皆様方の判断でございします。

以上、御審議の上、御決定賜りますようお願いを申し上げまして、臨時会開会に当たりましての挨拶とそれから提出案件の概要説明とさせていただきます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

◎委員会付託省略の議決

○議長（西原 浩君）　ここでお諮りします。

本臨時会に提出されております議案第７３号及び議案第７４号の２件については、会議

規則第39条第3項の規定に基づき、委員会の付託は省略したいと思います。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第73号及び議案第74号の2件については、委員会の付託は省略することに決定いたしました。

◎日程第4 議案第73号

○議長(西原 浩君) 日程第4 議案第73号令和4年度別海町一般会計補正予算(第6号)を議題といたします。

内容について、説明を求めます。

○財政課長(〆 川具哉君) はい、議長。

○議長(西原 浩君) 財政課長。

○財政課長(〆 川具哉君) はい。

議案第73号の内容説明をさせていただきます。

別冊の令和4年度別海町一般会計補正予算書の1ページをお開きください。

令和4年度別海町一般会計補正予算(第6号)。

令和4年度別海町一般会計補正予算(第6号)は、次に定めるところによる。

第1条、歳入歳出予算の補正。

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億8,560万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ216億570万円とする。

第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

2ページをお開きください。

第1表、歳入歳出予算補正で補正額の欄で申し上げます。

初めに、歳入です。

15款国庫支出金、1項及び2項で2億3,321万9,000円の増。

16款道支出金、2項で1,000万円の増。

19款繰入金、1項で4,238万1,000円の増。

歳入合計で2億8,560万円の追加です。

次に、歳出です。

2款総務費、1項で8,840万円の増。

3款民生費、1項で7,140万円の増。

4款衛生費、1項で8,570万円の増。

6款農林水産業費、1項及び4項で4,010万円の増。

歳出合計で2億8,560万円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額をそれぞれ216億570万円とするものです。

次に、歳入歳出補正予算事項別明細書ですが、1の総括は省略させていただき、2の歳入から説明いたします。

5ページをお開きください。

2の歳入です。

目の欄の補正額で説明いたします。

15款国庫支出金、1項3目衛生費国庫負担金5,599万7,000円の増は、新型コロナウイルスワクチン接種事業及び追加接種事業の実施にあたり、必要となる経費の財源として、新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金の充当を見込むものです。

2項1目総務費国庫補助金6,841万9,000円の増は、新型コロナウイルス感染症対策事業の実施にあたり、必要となる経費の財源として、地方創生臨時交付金の充当を見込むものです。

2目民生費国庫補助金7,140万円の増は、価格高騰緊急支援給付金給付事業の実施にあたり、必要となる経費の財源として、臨時特別給付金事業補助金の充当を見込むものです。

3目衛生費国庫補助金3,740万3,000円の増は、新型コロナウイルスワクチン接種事業及び追加接種事業の実施にあたり、必要となる経費の財源として、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金の充当を見込むものです。

16款道支出金、2項4目農林水産業費補助金1,000万円の増は、秋サケ二次飼育施設整備事業の実施にあたり、必要となる経費の財源として、地域づくり総合交付金の充当を見込むものです。

6ページをお開きください。

19款繰入金、1項1目財政調整基金繰入金は、420万円の減です。財政調整基金の残高についてですが、今回の財政調整基金繰入補正後の予算額6億8,190万円を繰り入れた場合の令和4年度末の残高は5億403万2,000円となります。

9目、産業振興基金繰入金4,658万1,000円の増は、コロナ禍における原油価格や物価高騰の影響を踏まえ、事業者を支援するために実施する新型コロナウイルス感染症対策事業、水道料減免分繰出事業と、秋サケの資源量回復を目的として、根室管内さけ・ます増殖事業協会が整備する秋サケ二次飼育施設の地元負担分に対して補助する農林漁業振興奨励事業、秋サケ増大支援事業の財源とするため、増額補正をするものです。

7ページをお開きください。

次に、3の歳出についてですが、2款総務費、1項17目新型コロナウイルス感染症対策費、新型コロナウイルス感染症対策事業8,840万円の増。

8ページをお開きください。

3款民生費、1項8目臨時特別給付金給付事業費、価格高騰緊急支援給付金給付事業7,140万円の増。

9ページにお進みください。

4款衛生費、1項2目予防費、新型コロナウイルスワクチン接種事業246万9,000円及び新型コロナウイルスワクチン追加接種事業8,323万1,000千円、合わせて8,570万円の増。

11ページをお開きください。

6款農林水産業費、1項4目畜産業費、矢臼別演習場周辺農業用施設設置助成事業350万円の増。

4項2目水産業振興費、農林漁業振興奨励事業2,660万円及び秋サケ二次飼育施設整備事業1,000万円、合わせて3,660万円の増。

以上、歳出全7事業については、併せてお配りしている予算資料で説明させていただきます。

予算資料の4ページ、一般会計事業費調をお開きください。

予算資料の1ページから3ページにつきましては、予算書と内容が重複しますので、説明は省略させていただきます。

予算資料4ページ、一般会計事業費調です。

上段の括弧書きが今回の補正額、下段は、補正後の額となっていますが、上段の補正額の欄で申し上げます。

新型コロナウイルス感染症対策事業の1段目、水道料減免分繰出事業8,000万円の増は、コロナ禍の影響に加え原油価格や物価が高騰する中、事業者を支援するため、業務用、浴場用、営農用、牧場用の4つの用途について、水道メーター使用料及び水道料金の超過水量分を全額減免し、その影響額を一般会計から水道事業会計に繰り出すものです。

なお、業務用と浴場用は、令和4年11月請求分の1か月分を、営農用と牧場用は、令和4年11月から令和5年1月請求分について減免する予定としております。

2段目、介護・障がい福祉サービス事業所物価高騰対策支援事業840万円の増は、コロナ禍の影響に加え原油価格や物価が高騰する中、介護・障がい福祉サービス事業所を支援するための経費を計上するもので、車両燃料費支援金として、訪問系、通所系の事業所ともに送迎等の車両1台につき2万3,000円、施設燃料費支援金として、入所・居住系、短期入所系事業所は定員1人につき2万円、通所系事業所は定員1人につき1万円を支援するものです。

新型コロナウイルス感染症対策事業は、以上2事業で8,840万円を増額するものです。

続いて、価格高騰緊急支援給付金給付事業7,140万円の増は、電気・ガス・食料品等の価格高騰による家計への負担の増加を踏まえ、住民税非課税世帯等に対して5万円を給付する国による事業で、対象世帯を住民税非課税世帯で1,390世帯、家計急変世帯で10世帯、合計1,400世帯と見込むものです。

新型コロナウイルスワクチン接種事業246万9,000円の増は、生後6か月以上4歳以下の乳幼児のワクチン接種について、速やかに接種を開始できるよう、接種業務に係る経費を計上するものです。

新型コロナウイルスワクチン追加接種事業9,093万1,000円の増は、オミクロン株対応ワクチン及び5歳以上11歳以下の3回目ワクチン接種に係る経費を計上するものです。

5ページをお開きください。

1段目、矢臼別演習場周辺農業用施設設置助成事業350万円の増は、防衛省の移転措置事業において、町所有のコンクリート製パドック1基が支障となっており、早急に撤去する必要が生じたことから、その費用を計上するものです。

農林漁業振興奨励事業の秋サケ増大支援事業2,660万円及び次の秋サケ二次飼育施設整備事業1,000万円の増は、共に、秋サケの資源量回復を目的として、根室管内さけ・ます増殖事業協会が整備する秋サケ二次飼育施設に係るもので、農林漁業振興奨励事業の秋サケ増大支援事業は、施設整備にあたり、別海漁協が負担する地元負担金に対し、3分の2を町が補助しようとするもので、秋サケ二次飼育施設整備事業は、根室管内さけ・ます増殖事業協会の施設整備に対する北海道の間接補助事業となります。

一番下段になります。

今回の一般会計の事業費補正額は、2億9,330万円の増となります。

以上で、議案第73号、一般会計補正予算第6号の内容説明を終わります。

○議長（西原 浩君） 議案第73号の内容説明が終わりましたので、本件の質疑を行います。

質疑に入ります。

質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） それでは質疑を終わります。

これから討論に入ります。

討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） これで討論を終わります。

これから採決いたします。

本件は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第73号は、原案のとおり可決されました。

◎日程第5 議案第74号

○議長（西原 浩君） 日程第5 議案第74号令和4年度別海町水道事業会計補正予算（第2号）を議題といたします。

内容について、説明を求めます。

○上下水道長（谷村将志君） はい、議長。

○議長（西原 浩君） 上下水道課長。

○上下水道課長（谷村将志君） はい。

議案第74号の内容説明をいたします。

別冊の令和4年度別海町水道事業会計補正予算書の1ページをお開きください。

令和4年度別海町水道事業会計補正予算（第2号）。

第1条、総則。

令和4年度別海町水道事業会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

第2条、収益的収入及び支出。

予算第3条の収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収益的収入です。

1 款水道事業収益、1 項と2 項で4 9 8 万円を減額し、1 1 億2 3 万円とするものです。

次の3 ページの令和4 年度水道事業会計補正予算実施計画については、説明を省略させていただきます。

4 ページをお開きください。

令和4 年度別海町水道事業会計補正予算実施計画説明書です。

先ほど1 ページで収益的収入の予定額について、款項の補正額により説明をさせていただきましたので、お手元にすでに配布の予算資料は内容が重複するため、説明を省略させていただき、本説明書の目、補正予定額の欄で説明をさせていただきます。

収益的収入及び支出の収入です。

1 款水道事業収益、1 項1 目給水収益8, 0 0 0 万円の減は、先ほど一般会計補正予算

説明で財政課長からも説明のありました、新型コロナウイルス感染症対策事業、水道料減免分繰出事業の事業者支援対策に係る水道料減免の実施によるものです。

次に、2項2目他会計補助金8,000万円の増につきましても、新型コロナウイルス感染症対策事業、水道料減免分繰出事業において、事業者支援対策の実施に伴う水道料減収分について、一般会計からの繰入見込みによるものです。

続いて、5目消費税及び地方消費税還付金498万円の減は、新型コロナウイルス感染症対策事業、水道料減免分繰出事業の事業者支援対策の実施に伴い、課税売上げの減額見込みによるものです。

5ページをお開きください。

令和4年度別海町水道事業予定キャッシュ・フロー計算書（間接法）です。

現金の流れを示した表になります。

下から3行目を御覧ください。

資金増減額の見込みです。

1,948万9,000円の増額となり、最下段の資金期末残高は28億6,509万1,000円となる予定です。

次に、6ページをお開きください。

令和4年度別海町水道事業予定損益計算書です。

下から4行目を御覧ください。

当年度純利益の見込みです。

1億2,763万7,000円となる予定です。

次の7ページの令和4年度別海町水道事業予定貸借対照表と8ページの注記表の説明は省略をさせていただきます。

以上で、議案第74号の補正予算の内容説明を終わります。

○議長（西原 浩君） 議案第74号の内容説明が終わりましたので、本件の質疑を行います。

質疑に入ります。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 質疑を終わります。

これから討論に入ります。

討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） これで討論を終わります。

これから採決いたします。

本件は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第74号は、原案のとおり可決されました。

◎日程第6 報告第14号から日程第7 報告第15号まで

○議長（西原 浩君） 日程第6 報告第14号専決処分の報告について、町道上春別原野54線舗装修繕工事、日程第7 報告第15号専決処分の報告について、根室中部3号主要幹線改良舗装工事の2件については、工事請負契約の変更に伴う専決処分の報告です。

ので、別海町議会会議規則第37条の規定により一括議題といたします。

内容について順次説明を求めます。

なお、本件は、報告のみであります。

○財政課長（> 川具哉君） はい、議長。

○議長（西原 浩君） 財政課長。

○財政課長（> 川具哉君） はい。

報告第14号及び第15号の2件につきましては、一括して説明させていただきます。

議案の3ページをお開きください。

報告第14号及び第15号の専決処分の報告につきましては、いずれも地方自治法第180条第1項の規定に基づき、議会の議決により指定された工事請負契約に変更の必要性が生じ、専決処分を行いましたので、同条第2項の規定により報告するものです。

各報告につきましては、順次、専決処分書を朗読し、説明させていただきます。

最初に、報告第14号の専決処分書を朗読いたします。

専決処分書。

地方自治法第180条第1項の規定により、次のとおり専決処分する。

令和4年9月29日。

別海町長、曾根興三。

工事請負契約の一部変更について。

令和4年6月24日議案第55号により議決を経て締結した、町道上春別原野54線舗装繕工事請負契約の一部を次のように変更する。

契約金額「5,005万円（内消費税及び地方消費税額455万円）」を「5,116万1,000円（内消費税及び地方消費税額465万1,000円）」に改める。

変更の内容につきましては、構造物撤去工、舗装工、道路附属施設工において、当初、概数としていた数量が確定したことにより、111万1,000円の増額となったものです。

次に、報告第15号です。

議案4ページをお開きください。

報告第15号の専決処分書を朗読いたします。

専決処分書。

地方自治法第180条第1項の規定により、次のとおり専決処分する。

令和4年10月14日。

別海町長、曾根興三。

工事請負契約の一部変更について。

令和3年12月17日議案第81号により議決を経て締結、令和4年8月9日に専決処分した、根室中部3号主要幹線改良舗装工事請負契約の一部を次のように変更する。

契約金額「1億175万円（内消費税及び地方消費税額925万円）」を「1億316万9,000円（内消費税及び地方消費税額937万9,000円）」に改める。

変更の内容につきましては、本契約において、工事材料等の価格に著しい変動が生じた場合に、契約金額の変更協議を請求できるよう定めており、舗装資材の高騰に伴い、請負業者から額の変更請求があったため、協議のうえ、141万9,000円の増額となったものです。

以上で、報告第14号及び第15号の内容説明を終わります。

◎日程第8 請願第1号

○議長（西原 浩君） 日程第8 請願第1号市町村議会に対する農業生産資材高騰対策対応に関する請願書を議題といたします。

お諮りします。

請願第1号については、会議規則第92条第2項の規程に基づき委員会の付託は省略したいと思います。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、請願第1号については、委員会の付託は省略することに決定いたしました。

内容について、説明を求めます。

○5番（外山浩司君） はい。

○議長（西原 浩君） 5番外山議員。

○5番（外山浩司君） 市町村議会に対する農業生産資材高騰対策対応に関する請願書について御説明を申し上げます。

最初に、請願理由について説明いたしますので、裏面を御覧下さい。

請願理由。

北海道農業は家族経営を中心とした大規模農業を展開し、安全・安心な農畜産物を安定供給することで、我が国の食料自給率や国土・環境の保全、観光資源の提供など多面的機能を発揮し、地域経済・社会の維持・発展にも貢献してまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルス、ウクライナ情勢、円安の進行等による飼料や肥料、燃油といった営農に必要な生産資材の高騰により、北海道の生産基盤の維持・存続が危機的な状況にあります。

それに伴い、食料や生産資材の多くを海外に依存する我が国の食料安定供給リスクが顕在化し、平成11年7月に施行された「食料・農業・農村基本法」で謳われている食料安全保障が大きな危機に直面しております。

つきましては、持続可能な北海道農業を確立し、我が国最大の食料基地として消費者への食料安定供給という使命を果たすとともに、食料安全保障の強化を実現すべく、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用し、生産者の営農にとって即効性のある施策を講じていただきたく議会に求めるものであります。

次に、請願要旨です。

1、酪農・畜産経営安定対策。

過去最高値まで急騰した配合飼料価格等により営農コストは増加し、とりわけ酪農経営においては生乳生産の抑制に取り組んでいる中、コスト増加分を価格転嫁できず、加えて初生子牛価格等の暴落等により所得が激減しており、生産現場や農業団体の経営努力のみでは対応しきれない状況にあることから、飼料高騰対策をはじめ酪農・畜産農家の経営安定に資する対策を講じること。

2点目、肥料価格高騰対策。

肥料原料等の急激な価格高騰については、国費による肥料価格高騰対策事業や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した北海道による化学肥料購入支援給付

事業が措置されたものの、過去経験したことのない急激な価格高騰に対し、万全な支援水準となるよう、地域実態に応じ、市町村においても影響緩和対策を講じること。

請願者の住所及び氏名、野付郡別海町中春別南町3番地、中春別農業協同組合、代表理事組合長望月英彦。

紹介議員、外山浩司。

以上、議員各位の御理解により、採択いただきいただきますようお願い申し上げます。

○議長（西原 浩君） 請願第1号の内容説明が終わりましたので、本件の質疑を行います。

質疑に入ります。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 質疑を終わります。

これから、討論に入ります。

討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） これで、討論を終わります。

これから、採決します。

請願第1号を採決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、請願第1号は、採決することに決定いたしました。

◎日程第9 請願第2号から日程第10 請願第3号

○議長（西原 浩君） 次に、日程第9 請願第2号別海町議会に対する農業生産資材高騰対策対応に関する請願書及び日程第10 請願第3号農業生産資材高騰対策に関する請願書の2件について申し上げます。

すでに同じ内容の請願が採択とされておりますので、今西議員、佐藤議員が紹介議員となっております請願第2号別海町議会に対する農業生産資材高騰対策対応に関する請願書及び佐藤議員及び今西議員が紹介議員となっております請願第3号農業生産資材高騰対策に関する請願書は、会議規則等運用規定第九章の規定により、採択されたものとみなします。

ここでお諮りします。

ただいま採択した請願第1号から請願第3号までの3件については、会議規則第94条第3項の規定に基づき、執行機関に送付し、その処理の経過と結果の報告を請求いたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、請願第1号から請願第3号までの3件については、会議規則第94条第3項の規定に基づき、執行機関に送付し、その処理の経過と結果の報告を請求することに決定いたしました。

◎閉会宣言

○議長（西原 浩君） これで、本日の日程は、全て終了しました。

会議を閉じます。

令和4年第5回別海町議会臨時会を閉会します。

閉会 午後2時15分

◎町長挨拶

○議長（西原 浩君） 町長挨拶。

○町長（曾根興三君） 本臨時会に提案いたしました案件につきまして、速やかに御審議をいただき御決定を賜りまして、誠にありがとうございます。

臨時会の閉会に当たりまして、一つうれしいニュースが入っておりますので、御報告申し上げます。

本町出身のスピードスケート選手の近況について御報告申し上げます。

10月21日から23日の3日間にわたり開催されました第29回全日本スピードスケート距離別選手権大会、これにおきまして、上風連出身の森重航選手が500メートルで3位に入りました。

また、上春別出身の野々村太陽選手が1,000メートル及び1,500メートルで優勝いたしまして、日本代表として11月からノルウェー、オランダ、カナダを会場にして始まるワールドカップスピードスケート競技大会の前半戦4戦への出場を決めております。

尾岱沼出身の新濱立也選手も同大会の500メートルにおいて7位に入賞しておりますので、同じくワールドカップの第3戦、第4戦への出場を決めております。

また、今回の大会結果に基づきまして、森重航選手、野々村太陽選手、そして別海出身の森野こころ選手、この3名が来年1月12日から22日にアメリカで開催されますワールドユニバーシティゲームズ、これの出場が決まりました。

さらに、森野こころ選手は、11月26日から27日にフィンランドで開催されるジュニアワールドカップスピードスケート、これの第1戦への出場を決めております。

町としましては、別海町出身のスポーツ後援会、これを中心としまして、町全体で世界に羽ばたく本町出身のスポーツ選手を応援していきたいと考えておりますので、御理解、御支援のほど、皆様方にもよろしくお願い申し上げます。

次に今後の予定でございますけれども、令和4年度の別海町表彰式、これを11月の21日月曜日、午後1時30分から、生涯学習センターを会場に開催する予定でございます。

本年度においても、各分野で優れた功績を残された方々を謹んで表彰させていただく予定としておりますので、是非、御臨席いただき祝福の御言葉をお寄せいただければと幸いと存じております。

最後に、今後の議会の開催についてでございます。

この後、12月の定例会まで、議会を招集する予定は今のところございません。

定例会の日程につきましては、後日御連絡をさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

以上で閉会に当たっての御挨拶とさせていただきます。

大変ありがとうございました。

○議長（西原 浩君） 以上で、終わります。

皆様、大変御苦勞様でした。

上記は、地方自治法第 1 2 3 条の規定により会議の次第を記載したものである。

令和 年 月 日

署 名 者

別海町議会議長

議 員

議 員

議 員